

RECIPE

木箱をリメイク!

『シェルフ』の作り方

オールドボックスをお部屋のインテリアに取り入れられている方も多いのではないのでしょうか? ヴィンテージボックスからレプリカまで、たくさんの素敵な箱がありますが、そちらをちょっとリメイクして、カッコいいシェルフになったら嬉しいですね♪ D.I.Y.ブロガーみりさんに、そんなリメイク『シェルフ』の作り方を教えていただきました。ぜひぜひ、ブラック・アンド・デッカーの工具をおともに、お試しになられてみてはいかがでしょうか?

1. まずは道具と材料を準備

今回みりさんは、そのままでもとっても可愛い『キャベツボックス』をチョイス。キャベツボックスとは、1930~40年代に、ヨーロッパの農家で実際にキャベツの収穫時に使われていた木箱のこと。今回は、当時の雰囲気そのままのレプリカ品を使います。キャベツボックス1つにつき、用意する木材はこれだけ! 定規などで測らずに、簡単に作れるのが嬉しいレシピです(笑) 木材の切断には、How to版でご紹介している丸ノコ用の定規と一緒に、マルチツールに直線切りに適した丸ノコヘッドをセットして使いましょう。



2. まずは底部分。

オールドボックスは、補強のために付いた、こういった木の出っ張りが見られることがあります。そんな場合も安心。シェルフとしてたくさんものを収納できるよう、まずは隙間を埋める「板」を張りましょう。隙間にはサンドペーパーなどの小物も収納できるので、意外と便利なんですよ。



3. 次に「段」を作ります。

好きな幅で「段」を作るためハタガネで角材を留めます。水平器でまっすぐに合わせるのがポイントです! 位置が決まったら、側面から細いビスで留めていきます。



4. 仕切りの板を張り、反対側の角材も設置します。

片側の設置が完了したら、仕切りの板を乗せてみます。そして板の上に水平器を乗せて、しっかり水平になった箇所、反対側にも「印」を付けます。あとは同じように角材をハタガネで留めて、側面から細いビスで留めます。細いビスを選べば、ネジの頭が見えにくいのでオススメです。



5. あっという間に完成!

これで完成! 奥行きもあるのだから、ペンキの缶なども余裕を持って収納できます。



オシャレな「目隠し」で可愛さもUP!

「段」を増やして、小物を収納できるスペースを作るのもオススメです。引き出し風の「目隠し」を付ければ、可愛さもUP! さすがみりさんのアイデア、素敵ですよ♪



DIYブロガー みり

milyの気まぐれDIY
<http://ameblo.jp/mily-willfulstyle/>

庭はJUNK、インテリアはインダストリアル+フレンチが好きでセルフリフォーム中。ハンドメイド作品をイベントなどで販売しています♪

HAVE A
NICE SHELF!
WITH D.I.Y.

BLACK+
DECKER